

記者発表資料
令和2年6月25日

所属	大垣市教育委員会事務局文化振興課
担当	課長：中井、主幹：相崎、担当：高橋
連絡先	0584-47-8067（内線2786）

墨俣一夜城『御城印』の発売について

平成3年4月に開館し、開館30年目を迎える墨俣一夜城（墨俣歴史資料館）では、令和2年6月6日に、入館者100万人を達成しました。

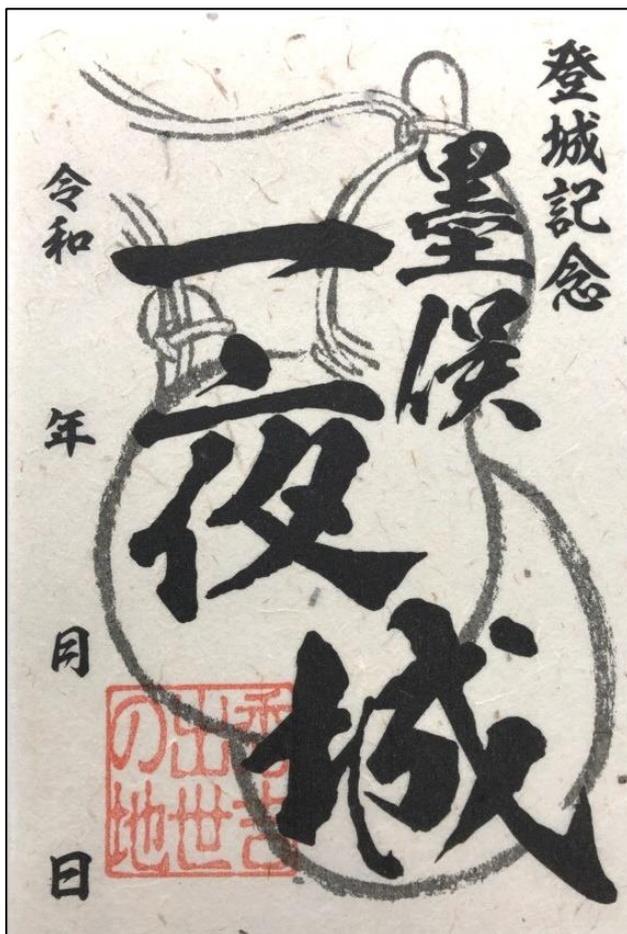
これを記念し、墨俣一夜城において、登城記念証として、「御城印」を発売します。

1 販売内容

- (1) 販売場所 墨俣一夜城1階受付
※営業時間内の取り扱い
- (2) 販売価格 1枚300円
- (3) 販売開始 7月1日（水）

2 御城印の概要

- (1) 縦15センチ、横10センチ
- (2) 職人手漉きの美濃和紙を使用
- (3) 袋入り
- (4) 木下藤吉郎（のちの豊臣秀吉）が一夜にして築いたと伝えられていることから、秀吉の馬印にも使われた瓢箪を水墨画で表現し、「秀吉出世の地」の朱印を押印したデザイン
- (5) 年月日は販売時に記入



【墨俣一夜城】

所在地：大垣市墨俣町墨俣1742番地1

開館時間：午前9時～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日(祝日の場合はその翌日)、

祝日の翌日、12/29～1/3

入場料：一般 200円

電話番号：0584-62-3322



【御城印とは】

約30年前に松本城で販売されたのがはじまり。近年、御城印を発行するお城が急増しており、現在では、公益財団法人日本城郭協会公認情報サイト「城びと」のホームページで、約150城の御城印が紹介されています。

御城印は、城を訪れた際の記念スタンプのようなもので、寺社への参拝の証である御朱印とは全く別のものです。

【大垣城の御城印】

平成29年7月から、大垣城では、登城記念証として御城印の販売を開始しています。

1 販売内容

- (1) 販売場所 大垣城1階受付
※営業時間内の取り扱い
- (2) 販売価格 1枚300円
- (3) 販売開始 平成29年7月20日(木)

2 御城印の概要

- (1) 縦15センチ、横10センチ
- (2) 職人手漉きの美濃和紙を使用
- (3) 袋入り
- (4) 大垣藩主戸田氏の家紋(九曜紋)と、関ヶ原合戦前に入城した石田三成の旗印の朱印を押印したデザイン
- (5) 年月日は販売時に記入

3 販売実績

- | | | |
|------------|--------|------------|
| (1) 平成29年度 | 3,294枚 | 988,200円 |
| (2) 平成30年度 | 5,449枚 | 1,634,700円 |
| (3) 令和元年度 | 8,496枚 | 2,548,800円 |

※多い日では1日に約180枚を売り上げたこともある。

